

# 第67期 株主通信

平成25年4月1日～平成26年3月31日

株主の皆様へ

# TOP MESSAGE

株主の皆様には、平素より、当社の事業運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに「第67期 株主通信」をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当社グループは、投資・金融サービス業（商品先物取引等）、生活・環境事業（生命保険・損害保険の募集、太陽光発電機、LED照明等の販売、映像コンテンツ配信業務）、スポーツ施設提供業（ゴルフ場関連事業）、不動産業（不動産賃貸業、宅地建物取引業）、その他（インターネット広告業等）を営む各社により構成されております。

第67期は、不動産業におきまして、賃貸用不動産であるビジネスホテルの賃貸料収入が期初から加わりましたが、主たる事業である商品先物取引業をはじめとする各事業部門とも厳しい環境が続いている状況であります。また、投資有価証券売却益などの特別利益を計上したことにより8期ぶりに当期純利益となりましたが、営業利益段階での黒字化までには至っておりません。

今後も、グループ事業の選別・再構築を進めながら経営資源の最適な配分を図り、早期の業績回復に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援とご理解を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成26年6月  
代表取締役社長 細金 成光

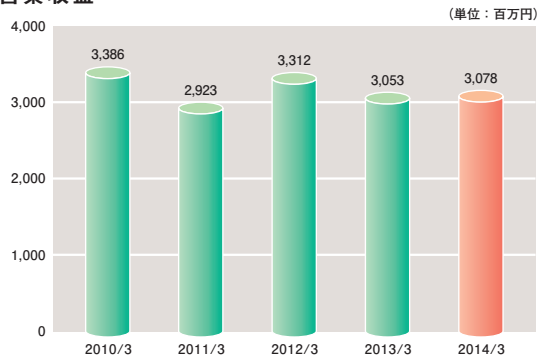
## 業績予想について

当社グループの主たる事業である投資・金融サービス業の業績は、商品市況、株式市況、為替相場等の変動に大きな影響を受ける傾向があり、業績を予測することが困難であるため開示しておりません。したがって、当社では四半期及び通期の業績につきましては、その概略があまり次第、速報値等の公表を速やかに実施する方針です。

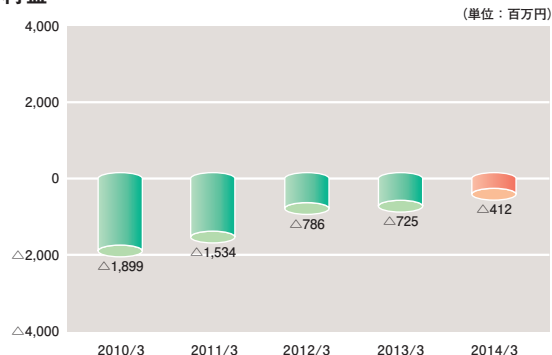
また、配当につきましては、通期連結業績の推移を踏まえて検討し、公表が可能となった時点で速やかにお知らせする予定です。

# 連結業績の推移 Highlight

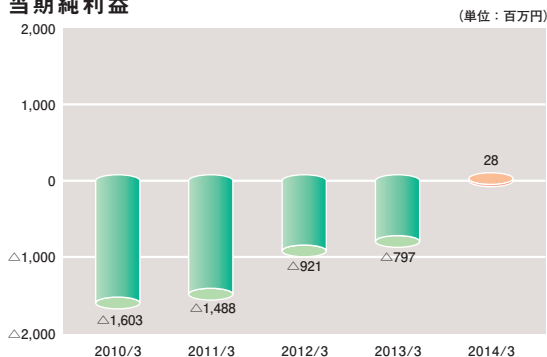
## 営業収益



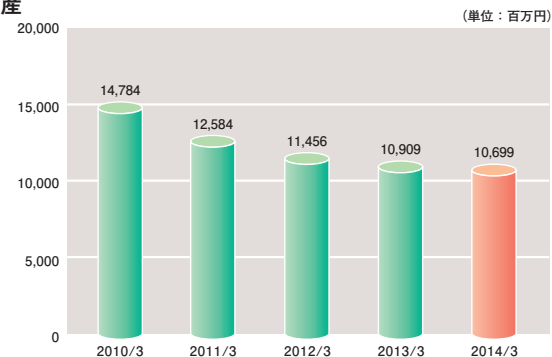
## 経常利益



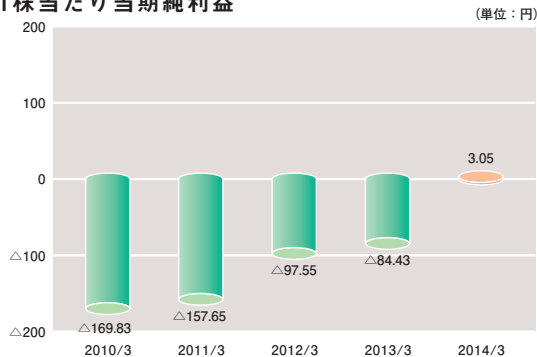
## 当期純利益



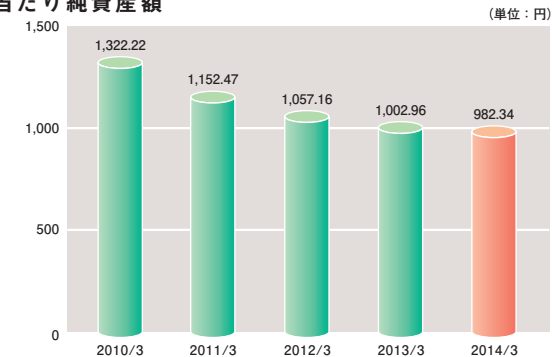
## 純資産



## 1株当たり当期純利益



## 1株当たり純資産額



# 連結財務諸表

## ●連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

区分	当期 (平成26年3月31日現在)	前期 (平成25年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	7,658	7,823
現金及び預金	3,976	4,430
保管有価証券	232	170
委託者先物取引差金	575	640
差入保証金	2,196	1,945
預託金	10	9
その他の金	669	630
貸倒引当金	△ 3	△ 1
固定資産	7,056	6,757
有形固定資産	4,426	4,189
無形固定資産	146	172
投資その他の資産	2,483	2,394
資産合計	14,714	14,581
負債の部		
流動負債	3,214	2,966
預り証	2,976	2,736
その他の金	238	230
固定負債	751	656
特別法上の準備金	49	48
負債合計	4,015	3,671
純資産の部		
株主資本	8,962	8,957
資本	2,000	2,000
資本剰余金	888	888
利益剰余金	6,528	6,523
自己株式	△ 454	△ 454
その他の包括利益累計額	314	514
少数株主持分	1,421	1,437
純資産合計	10,699	10,909
負債・純資産合計	14,714	14,581

## 連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

区分	当期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)	前期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
営業収益	3,078	3,053
営業総利益	1,767	1,833
営業費用	2,273	2,525
営業損失(△)	△ 506	△ 692
営業外収益	96	61
営業外費用	2	94
経常損失(△)	△ 412	△ 725
特別利益	538	188
特別損失	58	242
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	67	△ 779
法人税、住民税及び事業税	14	14
法人税等調整額	△ 0	0
少数株主利益	23	2
当期純利益又は当期純損失(△)	28	△ 797

## 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

区分	当期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)	前期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	88	△ 148
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 310	21
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	167	△ 32
IV. 現金及び現金同等物の増減額	△ 54	△ 160
V. 現金及び現金同等物の期首残高	2,505	2,665
VI. 現金及び現金同等物の期末残高	2,450	2,505

## ●業績の概要

当社グループは平成26年3月期において、投資・金融サービス業は、商品市況が好転しないなかで、株式会社フジトミの受取手数料が971百万円と増収になったことにより、当社グループの受取手数料は1,340百万円となりました。また、自己ディーリング部門は、23百万円の売買損となっております。

生活・環境事業においては、生命保険・損害保険の募集業務に関しましては、ファイナンシャルプランナーとの連携等による顧客層の開拓を進めるなど、引き続き収益の拡大に努め、募集手数料は78百万円となりました。これ以外の太陽光発電機・LED照明等の売上高68百万円、映像コンテンツ配信業務の売上高58百万円などを加えた売上高は206百万円となっております。

スポーツ施設提供業においては、天候に恵まれず苦戦を強いられる時期もありましたが、ゴルフ場への交通アクセスが向上したことを追い風に積極的に営業展開したことが平日利用客の増加へと繋がり、売上高は414百万円となっております。

これらの事業以外では、販売用不動産の売却が堅調に推移したことに加え、賃貸用不動産であるビジネスホテルの賃貸料収入が期初から加わった不動産業の売上高が1,031百万円となり、その他の事業を含めた営業収益は3,078百万円、営業総利益は1,767百万円となっております。

一方、不採算子会社の清算により経費負担が軽減したこともあり、営業費用は2,273百万円まで削減されましたが、経常損失412百万円となりました。また、投資有価証券売却益496百万円や投資有価証券清算分配金39百万円などの特別利益538百万円を計上しましたが、保有不動産の有効活用に伴う固定資産除却損56百万円などの特別損失58百万円を計上したため、当期純利益は28百万円となりました。

## 投資・金融サービス業

### 業界最新のシステムを導入したフジトミのオンライン商品先物取引「FITS」

顧客満足度No1を実現するためにお客様のご意見から開発されたシステムです。パソコン操作が苦手な方や既存のトレードシステムでは物足りなさを感じるベテランの方にもご満足いただける取引環境を低廉な手数料にて提供しております。お客様の幅広いニーズにお応えし、業界最多の約370の金融機関で利用可能なクイック入金やシェアが急速に拡大しているタブレットやスマートフォンにも対応しております。



<http://www.fits.cx/>

## 生活・環境事業

### 豊富な商品ラインナップより、お客様のニーズに応える保険商品をご提案します。

個々のお客様の不安や心配、計画や希望をお伺いして問題点を整理し、ご家族のライフプランから法人のリスクヘッジまで、保険を使った最適な解決策をご一緒に考えます。



取扱保険会社

#### ●生命保険●

東京海上日動あんしん生命  
三井住友海上あいおい生命  
NKSJひまわり生命  
メットライフ アリコ  
アメリカンファミリー

オリックス生命  
AIG富士生命保険  
アクサ生命  
ジブラルタ生命  
ING生命

#### ●損害保険●

三井住友海上火災保険  
損害保険ジャパン  
日本興亜損害保険  
朝日火災海上保険  
富士火災海上保険

そんぼ 24 損害保険  
東京海上日動火災保険  
セコム損害保険  
日新火災海上保険

株式会社フジトミ

【ご相談窓口・資料請求】

営業時間

9:00~18:00 (土・日・祝日を除く)

本社保険事業部

0120-27-2413

TEL 03-4589-5500

Eメール [hoken@fujitomi.co.jp](mailto:hoken@fujitomi.co.jp)

福岡オフィス

0120-60-2960

TEL 092-846-2960

Eメール [hoken-f@fujitomi.co.jp](mailto:hoken-f@fujitomi.co.jp)

ふくろうの保険

で

検索

<http://www.fukurou-navi.com/>

## スポーツ施設提供業

圏央道市原鶴舞ICより約7分。コースへのアクセスが便利になりました。  
年間を通じてフェアウェイが美しい緑の絨毯『ゴールデンクロスカントリークラブ』

エバーグリーンの広大なステージ。  
ここにはプレーヤーの心を満たすすべてがある。  
シックな佇まいのクラブハウスは寛ぎのひとときを、  
ある時は豪快に、ある時は贅沢に満たします。  
フェアウェイ・ティーグラウンドに  
寒地型芝草（ペレニアルグラス）をオーバーシーティングして、  
年間を通じて鮮やかな緑の芝生でプレーができます。

千葉県長生郡長南町市野々575  
TEL 0470-82-5211



## 不動産業

多様なアプローチから不動産活用を行っております。

当社グループでは、所有する不動産を賃貸し安定した収益を確保しております。  
また、中長期的な安定収益の確保を目的とした賃貸物件等の取得、  
及び、短期的な収益の獲得案件にバランス良く投資してまいります。

平成26年3月期におきましては、平成25年1月にオープンしました  
ビジネスホテル（相鉄フレッサイン日本橋人形町）の賃貸料収入が、  
期初より売上高に寄与しております。  
また、これまで賃貸駐車場として活用しておりました当社保有地に  
賃貸マンションを建設し、2月に竣工しております。

相鉄フレッサイン日本橋人形町  
東京都中央区日本橋蛸殻町1-15-4



# 株式の状況

平成26年3月31日現在

# 会社概要

株式数	発行可能株式総数	27,000,000株
	発行済株式総数	10,094,644株
株主数		9,745名
大株主		

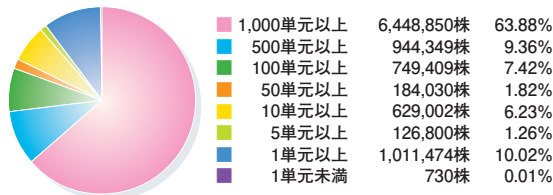
株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
細金 生	1,401	14.84
株式会社東京洋行	1,355	14.35
株式会社りそな銀行	463	4.90
株式会社みずほ銀行	330	3.49
共和証券株式会社	312	3.30
細金 英 光	283	3.00
細金 成 光	282	2.99
クレディ・スイス・セキュリティーズ (ユー・エス・イー) エルエルシー エスピー・シー・エル・フォー・イー・エックス・シー・エル・ピー・イー・エヌ	235	2.49
細金 千 恵 子	170	1.79
パーシング・デヴィジョン・オブ・ドナルドソン・ラフキン アンド・ジェンレット・エス・イー・シー・コーポレーション	161	1.70

- (注) 1. 上記のほか、当社保有の自己株式650千株(持株比率6.44%)があります。  
2. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
3. 持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 所有者別分布状況



## 所有株式数別分布状況 (1単元 100株)



商号	株式会社 小林洋行
英訳名	KOBAYASHI YOKO CO., LTD.
本社	〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目15番7号
設立	1949年(昭和24年)3月26日
資本金	20億円
主な事業内容	・グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務 ・不動産賃貸業
役員	取締役会長 山下 英 樹 代表取締役社長 細金 成 光 常務取締役 宮崎 誠 二 常務取締役 大丸 直 樹 常勤監査役 奥田 啓 二 監査役 霞 信 彦 監査役 加藤 周二 (注) 監査役霞 信彦氏は及び加藤周二氏は、社外監査役であります。

連結従業員数 142名(平成26年3月31日現在)  
 主要取引銀行 株式会社りそな銀行・株式会社みずほ銀行・  
 三井住友信託銀行株式会社  
 小林洋行グループ(連結子会社)  
 株式会社フジトミ  
 (東京証券取引所JASDAQ 証券コード8740)  
 株式会社共和トラス  
 株式会社日本ゴルフ倶楽部  
 (ゴールドエンクロスカントリークラブ運営)  
 株式会社小林洋行コミュニケーションズ



## 株主メモ

### 事業年度

(毎年4月1日から翌年3月31日まで)

### 定時株主総会

毎年6月

### 基準日

定時株主総会については3月31日といたします。  
その他必要があるときはあらかじめ公告いたします。

### 剰余金の配当の基準日

3月31日及び中間配当金を支払うときは9月30日

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。  
証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の特別口座管理人である日本証券代行株式会社までご連絡ください。

### 株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

### 郵送物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

### (電話照会先)

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

### 事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

### 同取次窓口

三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

### 【特別口座にて当社株式をご所有の株主様】

特別口座にて当社株式をご所有の株主様にかかる住所変更等のお届出につきましては、特別口座管理機関である日本証券代行株式会社までご連絡ください。

電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)

### 公告の掲載

電子公告により、当社ホームページ (<http://www.kobayashiyoko.com/>) に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

# 株式会社 小林洋行

〒103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目15番7号

電話 (03) 3669-4111 (代表)

<http://www.kobayashiyoko.com/>

## 株主優待制度

毎年3月31日現在の株主様に対して、株主優待としておこめ券を次のとおり贈呈します。

所有株数 100株以上 1,000株未満 おこめ券 2枚  
所有株数 1,000株以上 おこめ券 5枚

※おこめ券は、全国のお米取扱店・有名百貨店・スーパー・コンビニなどご利用いただけます。また、おこめ券1枚で440円分のお米とお引き換えでき、有効期限はありません。

